

「物部川の生き物とふれあう日夏休み！！物部川であそんで学ぼう！」

(主催：物部川 21 世紀の森と水の会、国土交通省高知河川国道事務所

共催：物部川ふるさと交流推進協議会、アクア・リプル・ネットワーク、物部川清流保全推進協議会)

令和 6 年 8 月 2 日 (金) に物部川左岸にて、小学生 27 名が参加し、物部川 川の学校が実施されました。

午前は、「河川愛護月間 (7 月)」の行事の一環として、高知河川国道事務所が中心となり、水質の簡易調査および水生生物調査を実施しました。生き物の採取を通じて、水のきれいさを判定し、物部川の状態を知ることができました。

お昼休みには鮎の塩焼きや甘露煮が振る舞われ、川の幸を堪能して力を蓄えた子どもたちはすぐさま川に入って元気よく遊びました。

午後は、物部川 21 世紀の森と水の会が中心となり、川流れ体験やエビ玉漁体験などの川遊びを実施しました。エビ玉漁体験ではテナガエビやカニ、ゴリなどの生き物をたくさん採取し、あっという間に終了時刻となる熱中ぶりでした。

実際に川に入って、見て触れて体験することで、物部川の水質や生き物への理解を深めることができた 1 日になりました。

